

第2回信州公衆衛生学会・特別セミナー
「表計算ソフトを活用した統計学的検定・推定に関する実践基礎講座」のお知らせ

●目的

日頃の実践活動や調査等から得られるデータを集計し、その結果から科学的な考察や知見を得るためには、統計学的な検定や推計を行うことが不可欠であるが、保健、医療、福祉等の従事者がその手法を具体的に習得する機会があまりないのが現状である。

そこで、こうした従事者が身近なデータ等を業務の評価や学会への発表等に活用できるよう、比較的容易に実践できる基礎的な検定や推定の方法を研修する講座を開催する。

●主催

信州公衆衛生学会

●日時

- ・ 1日目：平成28年9月3日（土） 午後1時30分から午後4時まで
- ・ 2日目：平成28年9月10日（土） 午後1時30分から午後4時まで

●場所

佐久大学1号館3階コンピュータ室（佐久市岩村田2384）

●内容等

○テーマ「表計算ソフトを活用して基本的な検定、推定の方法を学ぶ」

- ・ 1日目：検定・推計の基本、カイ2乗検定
- ・ 2日目：t検定、オッズ比と推定区間、相関係数

○研修方法

- ・ 受講者は、会場に備え付けのパソコンまたは自らのパソコンを用いて実習しながら受講する

○教材

- ・ 講師が用意する他、受講者が自らのアンケート調査等のデータを使うことも可能

●講師

信州大学医学部衛生学公衆衛生学 塚原 照臣
長野県佐久保健福祉事務所 小林 良清

●受講者

定員30人

●受講料（教材費）

信州公衆衛生学会の会員1,000円、非会員3,000円（信州公衆衛生学会年会費2,000円）

●その他

○本講座の参加状況等を踏まえ、今後、次のような内容の特別セミナーの実施を検討する。

その際、会場についても県内の他の地域での開催も合わせて検討する。

- ・「プレゼンテーションソフトを活用した説明資料等の作成」（2～3回シリーズ）
- ・「統計学的な分析の基礎（検定・推定等）」（本セミナーの再実施）
- ・「表計算ソフトを活用したデータの集計・分析の基礎」（第1回セミナーの再実施）